

目標達成計画

作成日：平成 30年3月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束を行う場合は、職員間で協議しながら家族の同意を得て行っているが、入居者の状態を把握し配慮しながら、常態化することのないよう、見直し検討を重ねていく。	身体拘束のないケアの実践について、身体拘束に関する制度や仕組みを十分に理解する。	<ul style="list-style-type: none"> * 身体拘束の必要性について3か月ごとにモリタングを行い検討していく。 * 身体拘束に関する勉強会を施設内で行う。 * 外部機関が企画される研修会に参加し正しい知識を身につけ、施設内に普及を図る。 	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。